



～ふるさと形原を愛する形中生～



私たちはもっと形原を愛し隊

1年総合 形原の課題…そして自分たちにできることは

第〇〇号

タイトル

令和〇〇年〇〇月〇日 (〇)

みんなで遊べる！ 大きな公園



双太山公園

形原町にある、大きな公園を三つ紹介します。

一つ目は、双太山公園です。遊具や芝生の広場、児童館もあります。犬の散歩や家族や友達と遊ぶ人をよく見かけます。形原を眺めることができます。

二つ目は、春日浦公園です。海のそばの公園で、遊具もあります。子供と一緒に松ぼっくりを拾いに行つてはいかがでしょうか。

三つ目は、春日浦公園の近くにある、北浜公園です。バスケットゴールや鉄棒、ブランコがあります。友達と遊ぶのにオススメです。

形原新聞

第1号
形原中学校
1年1組
R.Y

おいしい！特産物

海があるから生まれたもの

特産物を二つ、紹介していきます。

一つ目はメヒカリです。メヒカリは陸から離れた水深二百メートルから、六百メートルの海底にいる深海魚で、その名の通り目、目が大きく、青緑色に輝いています。

メヒカリは唐揚げにするとおいしいです。

二つ目は油菓子です。元々油菓子は漁師さんのおやつとしてつくられていました。店舗によって形や硬さが違います。

形原では、栄軒、宝栄堂本舗、梅月園六花などで、販売されています。

おいしい特産物や特産品はもつと全国に広めるために道の駅のような施設をつくり、クラフトフェアや、逸品フェスのようなイベントを増やしたりして欲しいです。

ゴミ拾いからでも環境づくりができるので、やっていきましょう。



油菓子

1年総合的な学習では、形原ウォークラリー(5月)や地域の方から話を聞く会(9月)、調べ学習などを通して、形原が抱える課題を見つけ、自分たちにできることを考え、新聞やパンフレット、ポスター等にまとめました。

左は、R.Y(1組)さんが制作した「形原新聞」です。上段は、おいしい特産物(メヒカリや油菓子)や大きな公園(双太山公園)など、形原の魅力が紹介されています。さらにその魅力を全国に広めるためのアイデア(道の駅やフェスなどのイベント)まで提案されています。下段は、お祭りでの人手不足や赤い電車の存続危機など、形原の問題点が紹介されています。

回覧板で地域の現状を知ってもらうことを考え、作ったそうです。レイアウトが工夫され、内容がわかりやすい素晴らしい新聞ですね。

赤い電車応援団 がまごおり



存続の危機 赤い電車

赤い電車は存続が厳しいといわれています。

今では二色のレトロなデザインになっています。

形原町周辺の駅は、形原駅、西浦駅、三河鹿島駅の三つあります。

電車がなくなってしまうと物凄く困ります。なくなってしまうように、電車を使って遊びに行つてみて、写真撮って一緒に盛り上げて行つてくれませんか。

昔の形原

昔は、春日浦付近は、ほとんど海だったようです。そこが埋め立てられ、今の太陽の家や公園があるのです。

埋め立てられる前は、河口近くで、ウナギの稚魚がとれたらしいです。(祖父)

昔は、街灯が少なく、外が暗くなると真つ暗だつたらしいです。今は街灯が増えてきていて、明るくなつてきているそうです。(父)

ここから先は、自己責任でお願いします。

双太山公園は昔、火葬場があったそうです。(祖父)

人手不足!?

地元の祭りを盛り上げよう!

近年、形原の祭りは人手不足だそうです。もっと皆さんに興味を持ってもらえるようにエーン曳きについて紹介します。

エーン曳きとは、車輪がついた屋形船を「エーン曳け、エーン曳け」の掛け声とともに、大勢の若者が曳き回しながら町を歩き回りまわります。

昔のエーン曳きは神社の階段を毎回壊していたそうです。

そんなにぎやかな祭りがなくなるのはさみしいです。いろんな人たちが協力して船を曳いてみませんか。

形中協働本部企画 昼放課の勉強会 大盛況



3年生の受験と1、2年生の学年末テストに向けて、生徒たちの勉強のお手伝いをしたい。そんな考えで、本校の地域学校協働本部が、2/5(月)～9日(金)の昼放課に勉強会を開きました。

スペシャルサポーターとして、**地元の大学生**(7名)を学校に招きました。生徒たちは、学習のつまずきや分からない問題などを、現役バリバリの大学生から教えてもらえるというお得な企画です。1日目は15名、2日目は30名と徐々に参加者が増えていき、最終日は教室の椅子が足らなくなるほどの大盛況となりました。大学生の先輩と話をすることは、学力の向上だけでなく、生徒たちが将来を見つめるよい機会になると思います。是非続けていきましょう。



大迫力 ラリーカー デモ走行!

2/16(金)、「RALLY 三河湾2024」を盛り上げるために、**トヨタのトップドライバー眞貝選手**による講演とデモ走行を、本校で開催しました。

講演では、日本人で初めてWRCに参戦した勝田氏が「海と山に囲まれた蒲郡は、モンテカルロラリーで有名なモナコに似ている。だからこの地に**ラリーを根付かせ蒲郡を盛り上げたい**」と意気込みを語られました。眞貝選手からは、一般道を約200Kmのスピードで飛ぶように走る、ラリーカーの魅力を教えてくださいました。

その後、運動場でデモ走行を見学しました。ドリフトしたり、回転したり、自由自在に車を操る眞貝選手のテクニックに、**生徒たちは大興奮し、大盛り上がり**でした。その後、生徒と教員の代表が、交代で助手席に乗車し、ラリーカーの激しい走行を体感しました。大変貴重な経験になりました。

RALLY 三河湾2024は、3/1(金)～3日(日)に・竹島や西浦海岸などで行われます。是非お世話になった**眞貝選手**を応援しにいきましょう。

デモ走行
のTV放送

2/29(木) 朝
2/24(土) 9:15～

名古屋テレビ 「どですか」
スマイル12チャンネル「ピカットくんの子どもニュース」

観てね